

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



217

2018年10月

ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

関西ハーモニカ連盟 組織 2018年8月15日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 090-8655-6045 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 小川未佐子、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、源馬英人、富久鉄男、松本千佳子
副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 角野まゆみ

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等)
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

編集局長補佐 岩本洋之、竹内寿子

HP 広報担当 渡辺晃志

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生

組 織 部 長 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506

組織部長補佐 松本千佳子 (兼)

会 計 部 長 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ

会計部長補佐 木ノ山洋子 (兼) 21人

理 事 青木鈴子、新井尚子、稲垣裕子、井上孝子、*内田常雄、尾崎雄三、*小野浩子、
金丸寿夫、*喜多創平、木原淳、黒谷マス子、源馬恵子、*坂田利雄、佐藤長、
園真佳、高阪他美子、高山美千代、田口史朗、田口幸輝、谷口昌子、伊達吉孝、
中崎利枝子、中谷晃、中西富佐男、新山ミツ子、新田真理、服部恵美子、羽原伸示、
林和子、林一義、福島隆志、藤野つるみ、藤原延之、保理江元子、松岡郁子、
松本忠義、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹 (*は事業部長補佐) 39人

会 計 監 査 後藤貞男

常 任 顧 問 (五十音順) 寺村安雄、村上浩一、吉村則次 3人

顧 問 (該当者なし)

特 別 顧 問 (五十音順) 斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円 (団体は1団体1律1000円)

年会費 (1月から12月)：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員 (30歳未満の方) 1000円

団体会員 (5名以上の団体で1名につき) 1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きなら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニー 第217号 (2018年10月号)

発行部数 500 毎年1、4、7、10月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙の写真は塚原妙子さんのお孫さん結衣ちゃん6歳と直輝ちゃん4歳です。

裏表紙は小林美津子さんのアルバムより思い出の写真です。(1964年[昭和39年])

大阪市立都島小学校の校庭で4年生の夏休み、中央が小林さん

CONTENTS

第29回関西ハーモニカ祭り	事業部	2
第12回西日本ハーモニカコンテスト2018 実施報告	事業部長 梁木 進	3
第12回西日本ハーモニカコンテスト結果	事業部	4
優勝者のことば	事業部	5
第32回国民文化祭・なら2017 ハーモニカ祭り決算書/最終	会計部長 柴田正之	7
2018年度第1回研修会	研修部 住田陽子	8
2018年度第3回研修会のご案内	研修部長 小林由美子	10
常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	11
40周年記念式典及びパーティは 2019年6月2日徐園にて	40周年 記念事業委員長 吉村則次	11
ハーモニカカレンダー	編集局	12
二つの故郷と多くの仲間に恵まれて 楽しい日々を過ごしています	事業部長 梁木 進	14
第12回西日本ハーモニカコンテストに参加して	林 和子	15
教室だより 朝日カルチャー中之島アンサンブル	大西素子	16
教室だより 須磨パールエコーズ	新家 徹	17
はりま・ハーモニカ祭り	尾崎雄三	18
徳永延生氏がアロー・ジャズ・オーケストラ をバックに演奏	吉村則次	19
堺市西区音楽祭で演奏	吉村則次	19
2度目の韓国釜山ハーモニカ演奏旅行の感想	寺村安雄	20
モンゴルのんびり滞在・ほっこり交流の旅	筒井茂義	22
第38回F.I.H.JAPANハーモニカコンテスト 結果	編集局	24
まいど!ハーモニカの出前です!	編集局 渡辺晃志	25
温故知新 乙女の祈り	寺村安雄	26
相馬盆唄		27
ワルシャワで子ども音楽プロジェクトに出演	岩本洋之	28
れんめいひろば	編集局	29
“行って!見て!聞いて!”(私の備忘録)Vol.10 Veloce(ヴェローチェ)	岩本洋之	30
連盟サイト閲覧手引きVI	編集局 HP担当 渡辺晃志	31
会員異動のお知らせ	組織部長 梅田恒弘	32
編集後記		33

第 29 回 関西ハーモニカ祭り

主催 関西ハーモニカ連盟



《入場無料》

開催日時：2018年9月29日(土) 開演 11:00 終演 17:00 予定
2018年9月30日(日) 開演 10:00 終演 17:00 予定

会 場：サンスクエア堺（400席）

住 所：堺市堺区田出井町2番1号（TEL 072-222-3561）

交 通：JR 阪和線「堺市」駅より西へ徒歩5分
南海本線「堺」駅より南海バス「阪和堺市駅前」下車

後 援：全日本ハーモニカ連盟 日本ハーモニカ芸術協会
日本ハーモニカ振興会

協 賛：(株)トンボ楽器製作所 鈴木楽器販売(株)大阪支店
(株)全音楽譜出版社

【お問合せ】関西ハーモニカ連盟 事業部長 梁木 進
(TEL 090-8655-6045)

第12回西日本ハーモニカコンテスト2018 実施報告

事業部長 梁木 進

第12回西日本ハーモニカコンテスト（決勝ライブ）は8月5日（日）大阪府堺市のサンスクエア堺にて、記録的な猛暑日の続く中、多くの方々のご来場を得て、無事に開催することが出来ましたことを報告いたします。

関西のみならず九州、四国、中国地方のハーモニカ関係者や愛好者に今回も案内状を送り広く応募を呼びかけました。その結果、福岡県、佐賀県、香川県、広島県、島根県、山口県からのエントリーを含め、ジュニアソロ、クロマチック、複音、デュオ、小アンサンブル、大アンサンブル、フリースタイル各部門合わせて60組の申し込みを頂き、この60組の録音による第1次審査（予選）の結果、35組が選ばれこの決勝ライブに出場されました。

決勝ライブの審査は5人の先生方により行われ、一人100点満点とし、400点以上獲得した出場者（組）には金賞、350点以上には銀賞、300点以上には銅賞とし、5人の審査員の先生方の合計得点で順位が決められました。

西日本ハーモニカコンテストでは授賞基準を一定のレベルに保つためにそれぞれの部門の1位の得点は400点以上とし、400点に満たない場合はその部門の最高点であっても2位として

おり、今回も同様に致しました。

表彰式では、吹上理事長から1位、2位、3位の方々には表彰状が授与され、4位以下の出場者（組）全員には受付で表彰状をお渡ししました。全部門で最高得点を獲得された小林希久子さんと水川陽樹君のお二人（同点）にはグランプリが授与されました。また、95才で決勝ライブに出場された中尾健太郎さんには奨励賞が授与されました。

「決勝ライブ各部門の結果」は4ページの通りです（連盟のホームページにも掲載）。「優勝者のことば」は5、6ページをご覧ください。

次回第13回西日本ハーモニカコンテストは2年後の東京オリンピックイヤー“2020年”に開催予定です。出場を予定されている方は今から準備して頂くなど一人でも多くの方が挑戦されることを願っております。

今回のコンテストの前に、“大阪北部地震（6月18日）”および“西日本豪雨（7月豪雨）”が発生したため不安な日々が続きました。被害を受けられた皆様には心よりお見舞い申し上げます。コンテスト実施に当たり連盟の関係者の皆様にも多岐にわたるご協力・ご尽力を賜りましたことを茲にお礼申し上げます。



受賞者のみなさん

第12回西日本ハーモニカコンテスト結果

順位	賞	氏名 / グループ名 (都道府県)	曲名
----	---	-------------------	----

第1部門 ジュニア・ソロ部門

1位	金賞 グランプリ	水川 陽樹 (京都府)	Czardas Intermezzo
----	-------------	-------------	--------------------

第3部門 クロマチック・ソロ (クラシック) 部門

2位	銀賞	服部恵美子 (大阪府)	チャルダッシュ
3位	銀賞	山崎 妙子 (福岡県)	真田丸
3位	銀賞	田中 貞子 (大阪府)	Ballet Imaginaire

第4部門 クロマチック・ソロ (ジャズ・ポピュラー) 部門

1位	金賞	山崎 妙子 (福岡県)	エル・クンパンチェロ
2位	金賞	望岡季世彦 (香川県)	Superstition
3位	金賞	八尾 裕子 (福岡県)	Libertango

第5部門 複音・ソロ部門

1位	金賞 グランプリ	小林希久子 (兵庫県)	黒田節
2位	金賞	齋藤 鈴恵 (佐賀県)	「荒城の月」 幻想的変奏曲
3位	金賞	角野まゆみ (兵庫県)	ハンガリアン・ダンス第5番

第6部門 デュエット部門

1位	金賞	アヨリズム (大阪府)	Takarajima
2位	金賞	Choco Mint (福岡県)	コパカバーナ
3位	銀賞	なぎの葉 (和歌山県)	アニー・ローリー変奏曲

第7部門 小アンサンブル部門

2位	銀賞	エム・エム (奈良県)	コンドルは飛んで行く
3位	銅賞	ポコ・ア・ポコ (奈良県)	ザ・ピーナッツ・メドレー

第8部門 大アンサンブル部門

2位	銀賞	ハーモニカ・ソサエティ with YOU (滋賀県)	アイネ・クライネ ・ナハトムジーク
3位	銀賞	ハーモニカズ ・アバンドーネ (京都府)	ラム酒入りのオレンジ

第9部門 フリー・ソロ部門

2位	銀賞	小野 浩子 (大阪府)	舟歌
3位	銀賞	岩本 洋之 (奈良県)	ハンガリアン・ダンス第6番

優勝者のことば

立派な賞をいただいて驚いています！

ジュニア・ソロ部門金賞1位、グランプリ

水川陽樹

小学校2年生の時に、京都の和谷先生の教室に入門しました。それから4年経ち、先生に勧められて今回のコンテストに応募しました。



演奏した『チャルダッシュ・インターメット』という曲は静かな部分と速い部分があって、その対比がおもしろいと思いました。この曲を練習している時、「何を伝えたいのか」「何をイメージして吹いているのか」と言われましたが、何のことかわかりませんでした。今までのように、楽譜を忠実に、リズムを大切に吹いているだけではダメなのだとショックでした。それから、先生のアドバイスをいただきながら、何度も繰り返す中で曲に込められた思いを少しでも表現しようと頑張りました。

こんな立派な賞をいただいて本当に驚いています。ありがとうございました。



ハーモニカを始めて

クロマチックハーモニカ（ジャズ・ポピュラー部門）金賞1位

山崎妙子

この度は栄えある賞をいただき、ありがとうございました。今日まで導いてくださった諸先生方、理解・協力・応援してくださった仲間・家族に心より感謝申し上げます。



クロマチックハーモニカとの出会いは5年前の事です。末っ子が小学生になり、時間に余裕ができたので、「何か始めよう…」と考えていました。そんな折、母が複音ハーモニカを習い始め楽しそうにしている様子を見て、ハーモニカに興味を持ち、インターネットで色々調べ、クロマチックハーモニカにたどり着きました。

独学では低音に苦戦したので、地元(福岡)の文化サークルで中島一夫先生・清水由美先生のご指導のもと楽しく学び、一昨年から徳永延生先生に教わるようになりました。

福岡から大阪まで通うのは遠いので、インターネットでSkypeを利用し、テレビレッスンを受けています。そして発表会に参加したりコンテストに挑戦する事で、モチベーションを保っています。

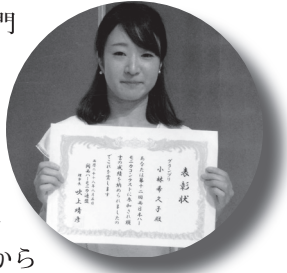
嬉しい事に、高校生の娘が今年からクロマチックハーモニカを習い始めました。若い力に刺激を受け、更に楽しみが増えました。

ハーモニカを始めて、人生が充実したものになった様に感じます。これからも、より良い演奏を目標に、楽しく続けていきたいと思っています。

引き継ぎたい宝物 ハーモニカへの思い 複音・ソロ部門金賞1位、グランプリ

小林 希久子

この度は複音ソロ部門金賞第一位、またグランプリという栄えある賞を頂きまして本当にありがとうございます。私を支え、応援してくださった方々に心から感謝の気持ちでいっぱいです。



受賞曲の黒田節は祖父、小林忠夫が1995年に斎藤寿孝先生が企画された「ペンタトニック・ハーモニカの世界」というCDのために編曲したものです。祖父亡き後もよく聴いていて、祖父の編曲の中でも特に大好きで憧れていた曲です。私はまだ小さかったのであまり覚えていませんが、母から当時のことや編曲のことで相談を受けていたこと等を聞き、家族の思いが詰まった宝物のように感じ一音一音が愛おしく、この曲をコンクールで演奏させて頂いたことはとても幸せに思います。

私は小学4年生の時に初めて吹いたのがクロマチックハーモニカでした。しかし祖父と母には絶対敵わないという思いから、ハーモニカよりもマリンバやピアノを練習していました。そんな中でも家では常にハーモニカが聴こえていて、母が吹く複音ハーモニカの音色を聴いていると自分も一から始めたいと思うようになり、4年前から複音ハーモニカを吹くようになりました。

今回の曲でAmとペンタトニックハーモニカを使用しました。ペンタトニックハーモニカは従来の複音ハーモニカとは吹き吸いが全く異なるので頭が混乱し、慣れるのに時間がかかりました。吹音がほとんどなので息が続かなくなり息の配分に苦労しました。また、勇将になったつもりで力強く太い音を出すこと、雅でゆったりとした音の変化を表現したいといつも考えながら練習しました。ハーモニカは様々な奏法も

あり、吹けば吹くほど奥深くて難しく、今回の本番も緊張して思うように吹けませんでした。自分なりに思いを込めて演奏できたと思います。

この頂いた賞は自分の第一歩としてこれからも家族と周りの方々に感謝し、私らしい音色を常に探し求めながらハーモニカ音楽を楽しみたいです。大好きな複音ハーモニカで聴いてくれる人の心に響くような演奏をすることが私の目標です。

「宝島」

デュオ部門金賞1位

アヨリズム

関西ハーモニカ連盟の方々には猛暑の中、朝早くから会場の準備をして頂き、大変お世話になりました。私たちアヨリズムは、デュオ部門で金賞1位を獲得し、思いがけない賞を頂いた嬉しさと、更に頑張らなくてはという思いで一杯です。



月に一度、徳永教室リズムトレーニングのレッスンを受けている私達、それぞれの名前を一字ずつ取ってデュオ名をアヨリズムと致しました。そして一年になります。

私達二人は、ハーモニカのレッスンが同じ日の午前中という事もあり、二人同時にレッスンの指導を受ける日も多く、良い環境の中にあっただと思います。

練習がまだ浅い頃は、お互いの音を聴き合う難しさに苦労致しました。その後、レンタル室やカラオケ店に機材持ち込み練習を重ね、少しずつ聴き合いながら演奏出来るようになったと思います。

西日本大会で演奏した「宝島」は、私たちが大好きな曲であった事と、吹奏楽では必ずといってよい程アンコール曲として選ばれる、素晴らしいこの曲に出会えた事は、幸運でした。

アヨリズムは二年後のコンテストに向けて更に一層、練習を重ねて行きたいと思っています。

(井上文、中村淑子)

第32回国民文化祭・なら2017 ハーモニカ祭り 決算書／最終

会計部長 柴田正之
2018年7月26日

奈良100年会館
2017年10月7日 8日 連盟会員による演奏
午前は公募による演奏、午後はゲストによる有料コンサート

決算日	2017年12月31日			2018年 3月22日	
収入	合計	7日	8日	8日	合計
出演者参加料	741,000	475,000	266,000	266,000	741,000
助成金	2,180,000		2,180,000	2,914,000	2,914,000
コンサート入場料	834,000		834,000	834,000	834,000
協賛金	99,602	49,801	49,801	49,801	99,602
源泉徴収	83,652		83,652	83,652	83,652
収入計	3,938,254	524,801	3,413,453	4,147,453	4,672,254
支出	合計	7日	8日	8日	合計
会場 施設	569,070	170,390	398,680	398,680	569,070
設備・音響	551,310	193,010	358,300	358,300	551,310
プログラム等印刷費	200,380	66,960	133,420	133,420	200,380
プログラム等郵送費	24,815	4,406	20,409	20,409	24,815
看板制作費	15,220	7,610	7,610	7,610	15,220
司会者謝礼	60,000	30,000	30,000	30,000	60,000
司会・世話役等食事代	53,000	23,000	30,000	30,000	53,000
連盟世話役交通費	40,710	20,355	20,355	20,355	40,710
保険料	18,000	9,000	9,000	9,000	18,000
著作権料	23,436		23,436	23,436	23,436
出演者謝礼・旅費	2,727,190		2,727,190	2,727,190	2,727,190
雑費	72,388	36,194	36,194	36,194	72,388
源泉徴収納税	83,652		83,652	83,652	83,652
支出計	4,439,171	560,925	3,878,246	3,878,246	4,439,171
収支計	-500,917	-36,124	-464,793	269,207	233,083

8日分は国民文化祭として、国・県・市より経費の9割程度が助成金としてでる予定であった。実際は、2017年末までに218万が支給され、2018年3月に、73万4千円が追加支給された。合計291万4千円が支給され、最終決算は8日27万弱の黒字、両日計でも23万強の黒字となった。

助成金としては、経費のほぼ全額プラス若干の謝礼が支給された。

追加支給された73万4千円は、2018年度の特別会計に繰り込みます。

2018年度第1回研修会

「楽譜のパラメーターを読んで音形を変え、自分だけの個性的な演奏を作ろう！」

研修部 住田陽子

平成30年5月13日(日)第1回研修会が愛日会館で行われました。

昨年の5月に続き希望が多かった水野隆元先生に楽譜から何を読み取って、どうすればハーモニカ演奏に反映させて伝えられるか、その手法、可能性についてお話がありました。

コンピューターミュージックが開発されて、音がどうなっているか数値化された。音の要素をパラメーターという言葉を使ったのが始まり。

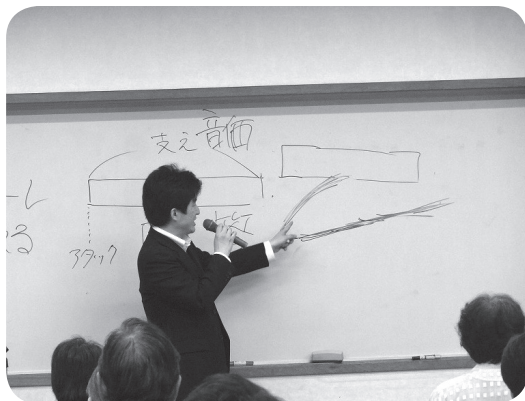
■楽譜から何を読み取るか＝音楽のパラメーターについて

- ・リズム：拍子のこと
- ・テンポ：速さ、スピード
- ・アゴギグ：速さの揺れ(グルーヴともいう)
ウィナワルツの3拍子の様に、速さが前に寄ったり後ろに寄ったり元に戻ったりすること。
- ・コロリート：音色、響きの質感

1. アーティキュレーション

音が何も無い状態からある一つの音を出す、またある一つの音が次の音を出す時、意識を伴った発音、接合をアーティキュレーションと言う。アーティキュレーションの構造は、①音の立ち上がり(アタック)、②音の支え、③音の消失、或いは接合。

たとえば、『荒城の月』の1番を人間が歌うように演奏し、2番を暗闇から浮き出る様に



姿を現す。一つのエネルギーの上昇を使って次の音に接合するイメージを持つ。(写真上)

3 3 6 7 | i 7 6 - |

ある音が次の音にどう接合するのか

①接合の仕方

- レガート：継ぎ目がない
- ポルタート：音と音の間にすき間がある
- スタッカート：意図的に後ろにすき間を作る

②音色 どんな息を送るのか

息の流れ、圧力(アンブシャー)

浅くくわえるか、厚くくわえるのか。息の流れは遅いか速いか、音の勾配が緩やか、またはやや上向きか。一点にボンと密度を凝縮するのか、など色々変化させられる。

子音発音 p,b,t,d,k,s,w など

くちびる、のどの切り方、子音をコントロールすると音色が変わる。

音の図形化

ゲーテ「建築とは凍った音楽だ」
水野先生「音楽は融けた建築だ」
音は形を持っているのではという考え方がある。色々と考えてイメージをして音を作っていく事が大切。

2. フレージング 楽句法(文章での句読点)

フレーズとは音楽に於ける意味の最小単位、



音節のこと。フレーズの開始→頂点→終止とフレーズが繰り返され反復し、展開を重ねて楽曲となる。フレーズは、独立しているのではなく、前のフレーズと次のフレーズに関係している。(問いと答え)起伏を伴いながら放物線、山、谷をイメージして演奏すると、曲線的な動きになる。

3. デュナーミク 強弱には意味がある

①音楽の状態の変化(響きの質感、音鉛筆)

かすれるような細いペンが、だんだん強くなっていくだけでなく太くなるイメージ(クレッシェンド)。質感を伴う強弱。

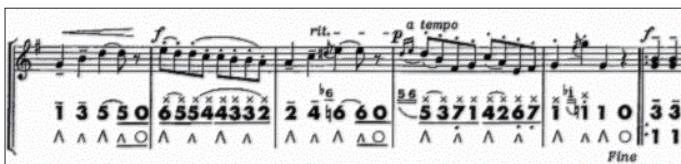
②遠近感、立体感

はるか遠くで見える高い月と、近くで見えている月をイメージし、音を使って距離感を出す。強弱を使うことで立体的になる。

③ pp、p、mp、mf、f、ff は音楽に劇的な変化を表す時に用いられる。世界観の転換。

■楽譜で頻出する記号から音楽に変化を与える

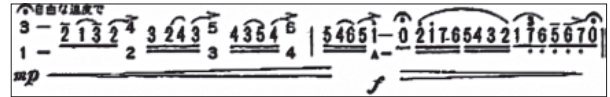
1. クレッシェンド、デクレッシェンドは重要で、頂点に向かってエネルギーが準備されていく。距離が近くなる、圧力が高まる、面が大きくなる。音程が高いと、エネルギーが上がっていく。勾配をどう上げるかで建築物の形が変わってくる。
2. ピアノ、フォルテは、どのくらい強く弱いか、演奏者が判断。



『ゴセックのガボット』の、fからpまた突然fに変わる所が面白い。ピアノやフォルテは世界観を変えるのに有効。

3. テヌート、ポルタート、スタッカート

スタッカートは、音価の後ろを切り取る。短く切り取ることで効果をねらっている。テヌートは、長さを十分に保ち、その音を印象づけたい。音量が揺れないように。



『ユーモレスクとスワニー河』の、テヌートの音は重要な音として引き立てたい。アクセントは、普通は強調するが、終わりの場合はどうか。次の音楽を弱くするか、強くするかで違う。わざと弱くすると目立つという使い方もある。

フレーズは問いと答え。演奏者が意思を伴って、次の音をどうするか考えて音を出すと色彩豊かで立体的で変化のとんだ面白い演奏になる。

最後に、佐藤秀郎編曲の『城ヶ島の雨』と、小林由美子編曲の『夜桜お七』の演奏を聴かせて頂きました。小林研修部長は「勉強になるお話と、心にずしりと響く演奏を有難うございました」と挨拶されました。



「夜桜お七」のやりとり

<研修会アンケートより>

- ・曲の盛り上がり、充実感についていつも悩むがヒントを得たように思う。
- ・難しかったが、そこまで気を遣わなければいけないのだと思った。
- ・手法の多さ、強弱の表現にも意味の深さがあると知った。一つ一つの音に気を留めたい
- ・音作りの重要さ、楽しさを知った。
- ・アカデミックな講義で、音楽の難しさ、演奏に何が大切か分かった。演奏は奏者が創り出す建築だと思った。

2018年度 第3回研修会のご案内

研修部長 小林由美子

2018年11月に下記の内容で研修会を実施いたします。奮って参加くださいますようご案内いたします。

会場：愛日会館
大阪市中央区本町 4-7-11
電話 06-6264-4100

研修時間：毎回 14:00~16:30

参加費：会場にてお支払い下さい。

会員 1,500 円、非会員 2,500 円

人数：88 名（先着順、予約が必要です）

申込先：丸山茂生

TEL/FAX 072-793-7164

第3回

<日程> 11月11日(日)

<講師> 吉田ユーシン（テンホールズ奏者）
有野 剛（バスハーモニカ）
石井啓介（ピアノ）

<内容>

課題曲は、複音、10 ホールズとも「ふるさと」。バスハーモニカは「ふるさと」、「アメージング・グレース」、譜面は後日。10 ホールズの“ベント”は特に3番のベント。（お持ちの方はチューナー持参）ベントのできない方は中音域を使って「アメージング・グレース」。

<持参していただくハーモニカ>

複音ハーモニカC調、テンホールズハーモニカC調、お持ちの方はバスハーモニカ（テンホールズハーモニカのない方は当日販売します。購入希望の旨、事前にお申し出ください。）

<吉田ユーシン プロフィール>

1986年 F.I.H ジャパンハーモニカコンテスト
ブルース部門1位

1993年 第4回ワールドハーモニカチャンピオンシップス
ディアトニックソロ

部門1位、

1998年～2006年（2年毎、第2回～第5回）
アジア国際ハーモニカフェスティバルにてガラコンサートの演奏。

2005年 韓国ハーモニカコンテスト審査員

2013年 韓国ハーモニカ連盟主催クリスマス
コンサート出演、セミナー講師。

<有野 剛 プロフィール>

バスハーモニカの限界に挑戦し続け、近年ではドラムやギターの入るバンド形式で弦ベースの代わりにハーモニカを使い、ベースサウンドを奏でるプレイヤーとして活躍中。

<石井啓介 プロフィール>

15才から演奏を始める。シンプルで楽しい演奏を目指す。

吉田ユーシンとは1990年から一緒に演奏を始める。前回の大阪セミナーにも同行。

- * 定員を超えた場合は、参加をお断りすることになりますので早めに申し込み願います。なお、当日のキャンセルについては運営の都合上、会費をいただきますのでご了承ください。
- * 申し込みは、会報216号5ページの申込書をご利用ください。



常任理事会実施報告

事務局 角野まゆみ

2018年第4回常任理事会報告

日時 2018年6月25日(月)午後6時より

場所 ふんふんざろん

- 議題 ①事業部 西日本ハーモニカコンテスト
について
2019年スプリングコンサートについて
合宿交流会について
- ②40周年記念事業委員会
- ③編集局 アンケートについて
- ④組織部 会員動向について
- ⑤研修部 研修会申し込み状況について
- ⑥事務局 6/18地震状況について

2018年第5回常任理事会報告

日時 2018年7月23日(月)午後6時より

場所 ふんふんざろん

- 議題 ①事業部 西日本ハーモニカコンテスト
について
合宿交流会について
- ②40周年記念事業委員会
- ③編集局 会報原稿締切日確認
- ④組織部 会員動向について
- ⑤研修部 研修会申し込み状況について
- ⑥会計部 会費収入について

40周年記念式典及びパーティは 2019年6月2日に徐園にて

40周年記念事業委員長 吉村則次

前々号及び前号でお知らせしましたように、当連盟は1979年(昭和54年)に創立され、来年2019年6月2日に創立40周年を迎えます。

その記念事業の一つとなる記念式典及びパーティは、東京からの関係ご来賓をもお迎えし、2019年6月2日日曜日午後3時～7時に、大阪市西区の北京料理徐園で開催することに決定しました。ご期待ください。正式な案内は、会報1月号に掲載する予定です。



お知らせ

シリーズ 池田輝樹先生による「ハーモニカが上達するための大切なこと」は都合により、今号はお休みさせていただきます。(編集室)



☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆☆

2018年8月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	演奏会及び演奏者名(敬称は略)	会場・お問い合わせ先
9月27日(木)	堺市女性体育祭 堺自由の泉大学クロマチックコースがハーモニカを吹いて行進	堺市 大仙公園
9月29日(土) 11:00 ~ 30日(日) 10:00 ~	連盟主催 第29回関西ハーモニカ祭り (P2参照、プログラム同封)【WEB】	堺市 サンスクエア堺
10月14日(日) 12:30 ~	梁木進 複音ハーモニカ公開講座【WEB】	新大阪 ココプラザ 1,000円 【問】梁木進
10月15日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
10月20日(土)	梁木教室 懇親会・演奏会【WEB】	岸和田市 いよかの郷 【問】梁木進
10月27日(土) 12:00 ~	尼崎ハーモニカエコーズ 第33回たのしいハーモニカコンサート	尼崎市立大庄公民館 【問】藤井健次 06-6416-6089
10月28日(日) 13:00 ~	梁木進 吹きまくり会	ふんふんさろん 1,000円 【問】梁木進
11月3日(土祝) 13:00 ~	童謡101曲リレーコンサート~童謡の遊園地へようこそ~もり・けん&対馬一誠出演	岸和田 C.T.L.BAN 入場料大人1,500円、子ども500円
11月3日(土祝)	垂水ハーモニカ友の会 第14回発表会	垂水レバンテホール 【問】澁山晴夫 078-708-5083
11月4日(日) 13:00 ~	吉村クロマチック教室合同発表会 ゲスト:徳永延生、岡直弥 他	堺市北野田フェスティバルフラットホール 【問】吉村則次
11月11日(日) 13:00 ~	梁木進 複音ハーモニカ公開講座(予定)	ふんふんさろん 1,000円 【問】梁木進
11月11日(日) 14:00 ~	連盟主催 2018年度第3回研修会(P10) 講師 吉田ユーシン他【WEB】	大阪市中央区 愛日会館
11月11日(日) 13:00 ~	NHK 神戸マリンハーモニカ 第15回たのしいハーモニカ発表会	神戸中華会館東亜ホール 【問】吉村望 078-752-9013
11月11日(日)	堺市芸能百華 堺自由の泉大学クロマチックコースが出演	堺市中文文化会館ソフィア堺
11月19日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
12月2日(日) 10:00 ~	寺村安雄クリスマスコンサート	堺市東文化会館 【問】寺村安雄
12月2日(日) 11:30 ~	もり・けん&井上善日居(ギター) コンサート ゲスト:塚本けいこ(朗読)	太閤園 6,500円 食事付 【問】もり・けんプランニング東
12月9日(日)	ハモニ館望年コンサート	徐園 【問】ハモニ館 吹上
12月9日(日) 12:30 ~	梁木進 複音ハーモニカ公開講座	ふんふんさろん 1,000円 【問】梁木進



日 時	演奏会及び演奏者名 (敬称は略)	会場・お問い合わせ先
12月10日(月)	連盟常任理事会	ふんふんさろん
12月22日(土)	もり・けん教室合同発表会	大阪市北区 中央電気倶楽部
12月23日(日)	お笑い神事 もり・けん童謡演奏奉納	東大阪市 枚岡神社
12月25日(火) 18:00～	関西芸能演奏会(関西芸能振興会主催) 寺村安雄出演	池田市民会館アゼリヤホール 【問】 寺村安雄
2019年		
1月12日(土)	あつぎハーモニカコンサート	厚木市文化会館大ホール
1月13日(日) 13:00～	梁木進主催 ハデコン・コンサート	新大阪 ココプラザ 1,000円
2月11日(月祝)	関西ハーモニカ連盟 2019年定時総会	大阪市西区 徐園
4月20日(土)	全日本ハーモニカ連盟フォーラム	東京 ラングウッドホテル
4月21日(日)	日本ハーモニカ芸術協会 2019年総会	東京杉並 セシオン
5月5日(日祝)	連盟主催 創立40周年記念 スプリング・コンサート	大阪市淀川区 メルパルクホール
6月2日(日) 15:00～	連盟創立40周年記念式典・パーティ (P11参照)	大阪市西区 徐園
6月30日(日)	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 コンサート	伊丹ホール

過去のイベントはホームページの『会報バック No 目次』をご覧ください。

<http://harmonika-renmei.studio-web.net/>

【問】：問い合わせ先 【WEB】：WEBのカレンダーもご覧ください。

●問合せ先 (順不同)

- 徳永延生.....06-6934-7266
- 事業部梁木進, H企画梁木.....090-8655-6045 FAX 072-286-4890
- ハモニ館 吹上晴彦.....0798-22-1844 (FAX 共通)
- 寺村安雄.....072-297-5737 (FAX 共通) 090-9092-8814
- 吉村則次.....072-251-9398
- もり・けんプランニング.....090-1485-6877 (東)
- ふんふんさろん.....06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

「二つの故郷と多くの仲間に恵まれて楽しい日々を過ごしています」

事業部長 梁木 進

僕の人生には3つの大きな節目といくつかの自慢話があります。第1番目の節目は10歳の時に母の故郷であるベトナムから父の故郷である日本に来た事。自慢話だが中学生の頃に陸上競技で大阪府の大会の400M決勝戦で第2位だった事。20歳の時、大学の通訳ガイドクラブで英語を学びスピーチコンテストで優勝したこと。第2の節目は40歳にして会社を立ち上げたこと。そして第3の節目は50歳でハーモニカを始めたことです。どれをとっても自分の人生に輝きをもたらし振り返っても楽しいことばかりです。

今回の題材はハーモニカですので、ぼくのハーモニカ人生を振り返ってみたい。もともとハーモニカは父の影響で幼いころからぶかぶかと吹いていました。38年間のブランクを経て50歳の時に大石昌美先生のCDでハーモニカの世界を知りました。あれから18年、ハーモニカと仕事を両立させながら今日に至ったわけですが、いつも前向きでハーモニカと仕事に打ち込みました。もちろん山と谷があったが、生まれつき楽天的で、物事をプラス思考に考える事が多いと思います。

ハーモニカが上手になるために連盟に入りましたが連盟の絶えない行事の企画運営に時間を取られて練習する暇も少なくなっています。しかし、自分は時間に追われても充実した人生を送っていると考えているのでなぜか苦痛になりません。これも楽観的かプラス思考に考えているからでしょう。

ハーモニカを始めた50歳から数年間は毎日3、4時間吹きました。ここと思ったときに練習をし、早い段階で資格も賞も取ったので、その頃の練習量が貯蓄されたのでしょうか。今では少しの練習ですぐに一曲マスター出来る様になり、完ぺきではないが人並みに吹けるようになってきました。

僕の特技は探り吹きが出来ることです。皆さんもできる人が多いと思いますがそれを活かして練習をしているかどうかでかなり違いが出来ると思います。探り吹きを活かすことによって少しの練習でもその曲を早くマスターできるし、いつでもどこでも吹ける様になるのです。楽譜を覚えようとするより音で覚える方が簡単だからです。目の不自由な人は探り吹きが上手ですね、それと同じです。楽譜も見ながら音も聞いて練習をします。皆さん！ 参考にしてくださいね。

僕には日本とベトナムという二つの故郷があるので。ベトナムに行くと母の縁戚で100名以上の親類がいます。日本では父の親類や兄弟はもちろん、ハーモニカ仲間が数えきれないほどいることが何よりの宝です。これからは僕は死ぬまでその仲間とハーモニカを離しません。写真はベトナムの姪の結婚式と家族団らんの昼食会です。ベトナムで生活をするという第4の節目があるような気がします。



第12回西日本ハーモニカコンテストに参加して

ハーモニカズ・アバンドーネ 林 和子

思い返せば、一人のメンバーの「コンテストに参加しよう」という一声が始まりです。先生から『ラム酒入りのオレンジ』という楽曲を編曲して、一枚目をいただきました。

最初にしたことは、原曲を何度も聴いてイメージから入り、歌詞を歌ってみて、こういう気持ちの曲なんだ、とイメージを膨らませました。楽譜が一枚から次々と手渡され、コンテストに向けて月1回の練習を2回にし、合宿や、自主練習も取り入れて各自2パートが吹けるように色々な形を取り入れて指導していただきました。パーカッションも入り、少しずつ仕上がっていく喜びを感じたものです。

録音については先生のご主人のご協力もありました。予選通過後は、先生の熱血指導が倍増しました。一人ずつにパート別CDを作っていただけ、自宅に於いても常にCDをかけている状態でした。本番が近づくにつれ、気合の発声

から練習が始められました。そして本番当日を迎えるに至りました。

全員で会場入りを済ませ、即リハーサル室での練習が始まりました。リハーサル室では、どのチームも、個人の方も真剣そのもので、緊張感が伝わりました。

いよいよコンテストが始まり、全ての方の素晴らしい演奏に聴き入り、感心、感動するばかりでした。今、自分たちがこの場にいる事が信じられない気持ちが募ってきました。先生から一人ひとりに声をかけてステージへ送り出してくださいましたことは忘れられません。ここまで引っ張ってくださった熱意と思いに応えたい気持ちいっぱいでした。

結果的には、目標には届きませんでした。目標に向かって一つになった気持ちを今後の演奏に生かしていきたいと思っています。こういう機会に参加できたことを感謝しています。



練習風景

和気あいあいと



朝日カルチャー 中之島アンサンブル (旧 朝日 JTB アンサンブル)

代表 大西素子

所在地 大阪市北区中之島 2-3-18
フェスティバルタワーイースト 12F
指導者 吹上晴彦先生
練習日 毎月第2、4金曜日
10:30～12:00
会員数 女性7名 男性2名
年齢 60～80歳代



素晴らしいローケーション、フェスティバルホールの上の練習室からお便りします。

私どもは岡谷秀喜先生に10年以上の間、たくさんのご指導を頂いて参りました。この間、メンバーの異動も多くあり、また教室の梅田サンケイビルからの移転もあり、各自教室まで1時間以上かけて練習に熱心に通っています。

昨年、平成29年1月から吹上先生をお迎えして、新しく「たのしいハーモニカ教室」として発足致しました。それまでは合奏曲の練習が主体で、年に一度の関西ハーモニカ祭りに出演するのが私たちの励みになっておりました。

吹上先生のご指導によって、ハーモニカの色々な奏法を学びながら、この小さな楽器の新しい魅力の虜になりました。きめ細かく一人ひとりに、温かくご指導を頂き、ある時は不甲斐なさに落ち込み、またある時は皆で奏でる喜びを感じております。5月から1名の新しいメンバーが増えましたので、この素適なローケーションの練習室も活気が出てきました。

先日の大阪北部地震では、メンバーのそれぞれが多少の被害を被りましたが、幸い全員が無事で元気に練習に参加することが出来ました。勉強の中で「曲のストーリー性を大切に吹くこと」という先生の教えを大事に心に留めて、これからも日々努力を重ねていきたいと願っております。



須磨パールエコーズ

代表 新家 徹

所在地 〒 650-0016 神戸市中央区橘通

医師会館 TEL 078-351-1410

指導者 高阪他美子先生

練習日 第2・4水曜日 午後

会員数 女性2人、男性5人 計7人

年齢 平均77歳、最年長82歳、少し若手2人
連盟行事以外の活動

①高阪ハーモニカ教室合同発表会 ②日本芸術協会定期演奏会 ③エコーズグリーン六甲コンサート ④エコーズ神戸コンサート ⑤高倉台高寿会祭り ⑥福祉関係施設等で年数回ボランティア活動

【教室の沿革】 須磨パールエコーズは、平成19年4月に須磨区の板宿商店街福祉会館を拠点として、高阪他美子先生の指導の下に10人程でスタートしました。平成22年に練習会場を現在の中央区に移し、会員数13～15人位でしたが、高齢化が進み、ここ2、3年で現在の人数まで減少しながらも明るく元気に頑張っております。

【練習と外部出演】 年初に上記①～⑥のような年間10回程度の外部出演と大凡の曲目を選定しておいて、逐次練習に入ります。高阪先生の指導モットーは、「聴く人の心に響くような美しい音色で、歌うように演奏を!!」というもので、特に合奏での先生の指導は、まさに熱血指導で、手を打ち声を出して歌ってくださいます。私達

は、勢いに引き込まれるように何とかついて行きます。

おかげさまで、平成20年の第7回西日本ハーモニカコンテストでは、大アンサンブル部門において3位入賞をさせていただきました。平成22年にはNHKトアロード市民コンサート公開録音に出演し、ラジオ放送されたのも大きな喜びでした。

高阪先生の指導下に5つの教室があります。この5つの教室の合同発表会と懇親会を開催することが毎年の目標の一つです。この発表会に、村上浩一先生と西田幸司先生は毎年演奏してくださり、私達を育ててくださいました。厚く御礼申し上げます。しかしながら、この合同発表会も一昨年平成28年の第10回記念・合同発表会をもって最後としました。高齢化が進み開催が困難になってきたためです。

以後は、教室単位での発表会をしておりますが、一つ新しい試みとして、昨年および今年の5月の神戸のコンサートでは、兄弟教室であるコープカルチャー塚口さんとコラボで出演させていただきました。合同での練習機会が少ないので心配な面もありましたが、一種の緊張感もあって私達は充分達成感を得ることができました。ますます進む高齢化・会員減少化にどのように対処するか、深刻な課題です。



はりま・ハーモニカ祭り

尾崎雄三



去る、6月2日（土）に第3回はりま・ハーモニカ祭りが上郡町の生涯学習センターで開催されました。この祭りは、西播磨地区に住むハーモニカ愛好者が1年に1回集い、ハーモニカを通じてお互いの交流を図ることとハーモニカ技術の向上を目的に開催し始めました。各地区持ち回りで開催し、今年で3回目となりました。

コンサートは午前10時半から12時までと午後1時から5時までの2部構成で開催されました。



午前中は、ソロが29名、午後からは、アンサンブルが14組、ソロが37名、全体では延べで146名が参加しての盛大な演奏会となりました。また、客席は400席の会場がほぼ満員になる大盛況でした。

アンサンブルでは、平均年齢が75歳とか76歳とかいうグループもありましたが、みんながこの日のために一生懸命練習してきた曲を、汗をかきながら頑張って演奏されていました。なかなか音がそろわず、指揮者が必死になって演

奏者をまとめようとしている姿など微笑ましいものや、またよく練習されているなあと感心する演奏もたくさんありました。

ハーモニカを始めて1年足らずの超初心者や、80の手習いでハーモニカを始めた人、またベテランの人まで本当にたくさんの方がこの日のために必死に練習してこられたと思うと、この祭りを立ち上げた者の一人としてその重要性と存在意義をあらためて認識したところです。



全体的には、年を追うごとに、みなさんの技術がすごく向上してきているのではないかと感じたところです。

聞くところによると、この参加者の中から今年には西日本ハーモニカコンテストに応募された方もおられるそうです。このように西播磨地域のハーモニカの技術もどんどん上がって行って欲しいと思いますし、来年も今年以上に盛り上げていただき、これからますます楽しみな祭りにして行って欲しいと願います。

最後になりましたが、今回担当された上郡町の皆様方、関係者各位に厚くお礼申し上げます。



徳永延生氏がアロー・ジャズ・オーケストラをバックに演奏

吉村則次

2018年6月15日(金)、当連盟特別顧問で、クロマチック奏者である徳永延生氏が、サンケイホール・ブリーゼで開催されたアロー・ジャズ結成60周年リサイタルにゲストして招かれ、3曲演奏された。

17人のビッグバンド(管楽器が中心)をバックに、ハーモニカが演奏されることを見ることは、素晴らしいことだと思いました。他のゲストは、古谷充(サクソ)、大塚善章(ピアノ)、阿川泰子(ボーカル)でした。

堺市西区音楽祭で演奏

吉村則次

2018年6月17日、堺市ウエスティ(西文化会館)で開催された堺市西区音楽祭に、堺ハーモニカアンサンブルの有志の女性6人で構成する「Let It Be」が出演し、「見上げてごらん夜の星を」「上を向いて歩こう」「ひまわり」の3曲を演奏しました。

会場は、席数400ぐらいの本格的な音楽ホールで、マイクなしの演奏でしたが、気持ちいい音を出していました。



「一喜一憂」…編集室のつぶやき…

- ☆ あれほど練習し、自信を持って臨んだ中距離800m走。でも600mを過ぎて突然足が言うことをきかなくなってしまった苦い思い出。
- ☆ 年賀状を書いた。手紙も送った。メール交換も始めた。でも、彼は同窓会に来なかった。
- ☆ 自信があったのに…。信じていたのに…。
- ☆ 普通の努力では直ぐに結果はでない分かる。
- ☆ でも、人生は不思議。
- ☆ 一つ一つの思いの積み重ね。
- ☆ ある日突然、思いがけない場所で嬉しい集い。

- ハーモニカの練習はどうだろう?
- ☆ 基礎練習を欠かさなかった。
- ☆ リズムを確かめ身体に浸み込ませた、楽譜は丁寧に読んだ。
- ☆ 出来なくとも何度も挑戦は続けた。
- ☆ 「美しい音」「楽しい演奏」、結果はなかなか出ない。
- ☆ でも、人生は不思議。
- ☆ 一つ一つの練習の積み重ね。
- ☆ ある日突然、レ・ファ・ラのオクターブが美しく響いてくれた。
- 皆さんもこんな経験ありませんか

2度目の韓国釜山 ハーモニカ演奏旅行の感想

寺村安雄



韓国側の演奏は、ハーモニカ演奏のみではなく、アンサンブル演奏をバックにデュオでヴォーカル演奏があったり、また、タンゴダンサーの踊りもありました。中でも、男性2人がメキシコ民謡「ラ・ゴロンドリーナ」を朗々とした歌声で響かせていたのは圧巻で、バラエティーに富んだ内容のコンサートでした。

翌23日は朝から露天商が並ぶ鎮海伝統五日市

6月22日、韓国昌原市城山のアートホールに於いて、和音情（代表 キム・イクハン氏）主催「ハーモニカのある夜」を表題とするハーモニカコンサートに招かれて日本から7人参加しました。園真佳（大津市）、梁木進・寺村安雄と妻（堺市）、高森敏夫（奈良市、障害者支援グループ代表）、井上朋子（京都市、通訳）と女性1名（匿名）。翌23、24日は釜山周辺を観光案内していただき、新たな発見と感動を覚えた旅となりました

コンサートは夜7時30分開演。コンパクトな会場で2階席までいっばいの音響効果抜群のホールでした。日本側出演者、女性（匿名）はシャンソンを明るく軽快に、園真佳さんは「スワン河」を情緒豊かに、梁木進さんは組曲「田園素描」を魅惑的に時には力強いリズムで演奏されました。私は、アジアの音楽土壌は共通していることを知っていただきたくてアジアで広く歌われている「アリラン」「トラジ」「北国の春」「何日君再来」の4曲を1コーラスずつ『アジア幻想紀行』と題してファとシの無いヨナ抜き民謡ハーモニカ・郷音で演奏しました。我々日本側の演奏には盛大な歓声と拍手を頂戴しました。

市場を散策しました。道幅いっばい数列、1キロ以上の巨大なマーケットで、野菜や果物などの生鮮食料品から日用品まで所狭しと陳列されていました。それはちょうど、終戦直後の大阪の闇市が連想されて懐かしさを覚えました。それぞれの物価は日本の5分の1程度に感じられる安さでした。その後、釜山大学付属病院を訪ねました。キム・ビヨンソップ氏がこの病院のリハビリ病棟の一角を使って生活している若い10代の筋肉疾患患者の為に毎週土曜日にハーモニカ教室活動をされている現場を見学させていただきました。呼吸機能が徐々に衰えて行く過程でハーモニカが呼吸機能の向上と音楽の楽しさを肌身に感じ取れる楽器であることを病院側が認識されていて、ボランティア活動をされています。手足を動かせない不自由な身体のために、車椅子にホルダーと譜面立てを装着して首を左右に一生懸命に振っての演奏には、何か込み上げて来るものがあり、感動を覚えました。私達も1曲ずつ演奏しました。そこを後にして、海辺に建つ珍しいお寺、釜山海東龍宮寺を観光しました。

夕食の席で和音情の皆さんと歓談して、その

席で循環呼吸法を講義しました。昨晚のコンサートで演奏した『アジア幻想紀行』は循環呼吸法を使っの演奏であると吐露しました。この日の宿はキムさんの自宅マンション。15階最上階から釜山港の夜景を見ながら夜の更けるのを忘れていました。

3日目の最終日は鎮海内水面環境生体公園を散策し、最後の見学先は熊川陶窯跡展示館を見学させて貰いました。展示館のそばに山の斜面を利用した古い登り窯が復元されていました。文禄、慶長の役（1592～1598）の折、豊臣秀吉により日本に強制連行されたこの熊川出身の陶工の末裔が九州佐世保市三川内に14代目とし

て在住、現在も陶芸技術を受け継ぎ、現代の陶芸をこの記念館に寄贈されています。私は陶芸の文化、芸術性等の奥深さなど、全く浅学ではありますが、窯跡から出土した陶器の様子は、波状文、菊花文、草文、縄文等と自然な美しさを取り入れた優れた陶器文化であることが素人目にも解りました。それ等が朝鮮半島から日本へ、音楽だけでなく匠と茶碗も伝来した事に思いを馳せる旅でした。

今回の旅もまた、和音情の代表はじめ皆様、そして京都の井上朋子様には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。



モンゴルのんびり滞在・ほっこり交流の旅

筒井茂義

2018年7月27日から8月1日の6日間、もり・けん同行「モンゴルのんびり滞在・ほっこり交流」の旅に参加しました。青い空、どこまでも広がる草原、満天の星空、そんな期待に反しモンゴルでの1日目は雨天から始まりました。しかし今回の旅は、素晴らしい出会いと交流の旅となりました。



国立孤児院サマーキャンプ地訪問

夕刻に成田からウランバートルに到着、翌朝ホテルを出て自動車ですれかえる大渋滞の街をくぐり抜け、一路国立孤児院サマーキャンプ地へ。時に車が転覆しそうになるこの悪路は、子供のころの昭和の田舎道を思い出させました。

キャンプ地では、いきなり少年達の力強い民族音楽の合唱で迎えられました。孤児院の子供達は皆屈託なく、同じ蒙古斑を共有するものとして格別の親近感をおぼえました。私達はハーモニカを持参しましたので、もり・けんさんの先導で日本の童謡やモンゴルの歌を演奏しました。

ハーモニカの澄んだ音色に合わせて子供達も共に手拍子、音楽による交流の素晴らしさを教

えられました。また、みんなで持参した風船、折り紙、シャボン玉、けん玉などで楽しい一時を過ごしました。

草原でののんびり滞在と交流コンサート

孤児院キャンプ地を訪問後、日本人墓地を慰霊訪問し、再び悪路を通過して夕刻私たちの滞在地「ツェベクマキャンプ」に着きました。そこは国立公園の中です。宿泊はゲル（モンゴルのテントの家）、ゲルの中は意外と広く快適、真ん中には薪ストーブが置かれて暖かく、結局寒さ対策に持参した冬物は使わずじまいになりました。

滞在中は少し曇り空ながらも天気は回復、牛や馬、ヤク達の楽園の草原は緩やかに丘状に広



ゲルの周りはお花畑（エーデルワイス）



宿泊したゲル

がり、到着日の雨のおかげで澄みきった緑の絨毯、草原での雨の大切さを納得しました。交流コンサート、乗馬体験、トレッキング、乳搾り、もり・けんさんによる1時間ハーモニカ教室、遊牧民のゲル訪問、写真撮影など、各人お好みで二日間ののんびり滞在が始まりました。

私はもっぱら写真撮影と乗馬を楽しみました。遊牧民への訪問では、質素なゲルの家、大自然と密着した生活、その中に日本では得られない不思議な豊かさを感じました。

滞在中の一夜、遅くまで交流コンサートが開かれました。まずは遊牧民による民族楽器の馬頭琴の演奏からです。その音色はチェロに少し似ていますが力強くお腹を震わせます。なるほどこれが遊牧民の音楽、馬のいななきのような音も奏でて草原に響きわたります。また日本の童謡も演奏していただきました。

続いてもり・けんさんのハーモニカ演奏、お父様が世界チャンピオンになられた時の曲—中国の曲「龍的伝人」—の演奏。しみじみとした曲が夜空に吸い込まれていくように響きました。モンゴルの曲、日本の曲、ロシア民謡など交流コンサートは最高潮。ロシア民謡は旧ソ連の衛星国であったことからとりわけモンゴルでは人気があります。私は「昴」を吹かせていただきました。

複音ハーモニカの素晴らしさ

今回の交流体験で複音ハーモニカの素晴らしさが再発見できました。複音ハーモニカは伴奏も必要なく、また何処へでも手軽に持っていきま

す。そして何よりその美しい音色はどのような音楽にも適応できます。特に今回のように外国での交流では格別威力を発揮してくれます。もり・けんさんのように幅広い曲が吹けたら最高。しかしハーモニカを習い始めて4年とちょっとの私にはとてもそうはいきません。

その昔新入社員の頃、上司からよくT字型技術者になれと説教されました。その意味は、幅広い知見(横棒)

と世界に通用する深い専門能力(縦棒)を持つということです。意味するところは完全には一致しませんが、ハーモニカに置き換えればできるだけいろいろな曲が演奏でき、かつ自分の持ち曲に磨きをかけよ、ということになるかもしれません。極端に曲のレパートリーが狭い私は、童謡など幅広くできるだけ多くの曲が吹けるようになることを今後の目標の一つに加えたいと思います。

終わりに：ウランバートルで感じたこと

首都ウランバートルの人口は約150万人、モンゴルの人口が約300万人というから、その半分が首都に住んでいることになります。

どこの国も経済発展とともに、教育環境、所得、便利さを求めて人口は都市に集中していきます。大自然と共生しているモンゴルの草原の遊牧民もいずれは都市市民になるのでしょうか？日本の東京一極集中と地方の衰退とが重なって考えさせられました



緩やかに丘状の草原

第 38 回 F.I.H.JAPAN ハーモニカコンテスト結果

2018年6月9日(土)、東京御茶ノ水の全電通ホールにて第38回F.I.H.JAPANハーモニカコンテストの決勝ライブがおこなわれ、次の方々が入賞されました。予選には全国から134組の挑戦者がありました。

*クロマチックハーモニカ・ソロ/クラシック部門 (出場者6名)

- 第1位 吉田未有 Picture of Woman (Pete Pedersen) <グランプリも受賞>
 第2位 何 逸俊 フルートとピアノのための協奏曲の大ソナタ作品85 第1楽章
 <奨励賞も受賞>
 第3位 宮口信子 JACARANDA (JAMES MOODY)

*クロマチックハーモニカ・ソロ/ジャズ&ポップス部門 (出場者10名)

- 第1位 中尾彰信 In Walked Bud (Thelonius Monk)
 第2位 八尾裕子 Libertango (アストル・ピアソラ)
 第3位 喜多直樹 We're All Alone (Boz Scaggs)

*複音ハーモニカ・ソロ部門 (出場者7名)

- 第1位 大神仁美 トルコ行進曲 (モーツァルト) <特別賞も受賞>
 第2位 正井佳瑞麻 チャルダッシュ (モンティ)
 第3位 藤原尊子 ロシア民謡メドレー (ロシア民謡)

*アンサンブル・小編成部門 (出場者5組)

- 第1位 Choco Mint (2名、代表:山崎妙子) コパカバーナ (バリー・マニロー)
 第2位 トリオ99 (3名、代表:岩田雅子) 浜千鳥 岩崎三郎「童謡絵巻」から
 第3位 ラララ (2名、代表:藤原尊子) アルルの女第2組曲 (ビゼー)

*アンサンブル・大編成部門 (出場者4組)

- 第1位 吹夢Z (12名、代表:藤原尊子) 星条旗よ永遠なれ (ジョン・フィリップ・スーザ)
 第2位 愛川ハーモニカアンサンブル (15名、代表:村上昭彦)
 南国のバラ (ヨハン・シュトラウス2世)
 第3位 寒川ハーブ・エコーズ (5名、代表:河浪つや子)
 ドナウ河のさざなみ (イヴァノビッチ)

まいど！ハーモニカの出前です！

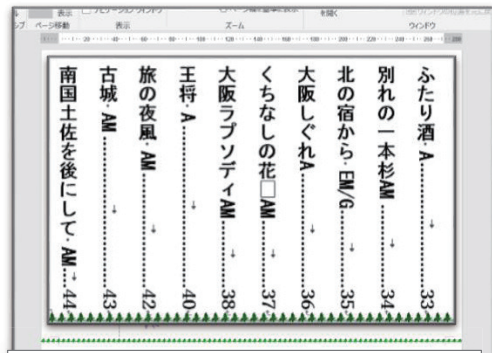
郊外の大規模住宅地は高齢化が顕著で、デイサービス事業所の新設が続いています。このデイサービス事業所では、レクリエーション・機能訓練などが行なわれて、入所者の社会参加・交流の場として家族の介護負担を軽減するという側面をもっています。その規模は小ささまざまで、有料老人ホームに併設された大規模なものから、個人住宅を使う民家型デイサービスと色々です。入所者は10数名から20数名までで、介護職員の目と手が届く範囲のようです。

このレクリエーションや機能訓練に役立てればとハーモニカにお呼びがかかり、知人の紹介で、近所のデイサービス『ことほぎ』に、月2回ハーモニカの音を届けに行くこととなりました。1時半から3時まで1回の曲数は10曲前後で、季節の移ろいや行事・天候などに合わせて時にはその数は20

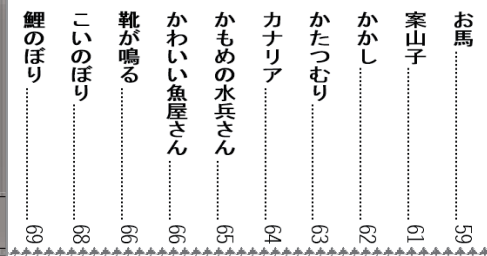


投稿歓迎！ ハーモニカの新企画

万雷の拍手を浴びて吹きまくるコンサートとは別に、一人一人の聞き手の気持ちに沿って届ける小さな小さなハーモニカ吹き語り。かつて町や村のあちこちで聴けた懐かしい響きを求めて、カルチャー教室から飛び出しました。皆さんの周りで活躍するハーモニカ愛好家を掘り起こし、『ハーモニカ誌面』で紹介するコーナーです。有名無名を問わず投稿をお待ちしています。(編集局)



パソコンの画面をTVに映します。トップページに目次を設定し、入所者に曲を選んでもらい歌詞画面にジャンプして演奏を進めます。



曲に及ぶ時もあります。演目は童謡から歌謡曲まで目次のとおりです。

訪問回数を重ねながら、使いやすい歌詞集の必要性を感じ、一計を案じてパソコンの登場となりました。ワードの参考資料アプリで目次機能を活かし、入所者の希望に素早く応じます。TVの大型画面と相まって歌詞が読みやすく入所者に好評です。入所者の好みの曲もわかり始め、

『ハーモニカの出前です！』

とはじまる訪問演奏に、時には手拍子も入り、ハーモニカ吹き冥利を感じるひと時です。

渡辺晃志

相馬盆唄

C調

福島民謡

太鼓を打つような感じで

2/4 6 336633 | 6 i i 6 3 | 6 336633 | 6 i i 6 3 |

△ ○ △ ○ ○ △ ○ ○ △ △ ○ △ ○ ○ △ ○ ○ △

5 66i i 6 i | 2̣. i 2̣ 2̣ | 5 66i i 6 i | 2̣. i 2̣ 2̣ |

△ ○ ○ △ ○ △ ○ △ △ △ ○ ○ △ ○ △ ○ △ △

2̣ 2̣ 3̣ 3̣ | 2̣ 3̣ 2̣ i 2̣ i 6 5 | i. i 6 i 6 5 3 | 2̣. i 2̣ 2̣ | 5. 3 5 6 |

○ △ △ △ ○ △ ○ △ ○ △ ○ ○ △ ○ △ ○ △ △ △ ○ △ △

i 2̣ i 6 2̣ | i i 6 i 5 3 | 2̣. 2̣ 2̣ 2̣ | 0 i 2̣ | 3̣ - |

△ ○ △ △ △ ○ ○ △ △ △. △ △ △ ○ △ △. △ △ △

ハ ア -

3̣ 5̣ 3̣ 2̣ 3̣ 2̣ i 2̣ | 2̣. 2̣ 3̣ 2̣ | i. 2̣ 3̣ 3̣ 2̣ | i i 6 5 6 i | 2̣. i 2̣ |

△ ○ △ ○ ○ △. △ △ △ △. △ △ △ ○ △ ○ △ △ △. ○ △ △

エ ヨ ほんの じゆ --- ろく に ち

0 | 2 3 5 | i 6 i 2̣ | i 2̣ i 6 6 5 6 | 6 - | 0 5 6 |

○ ○ △ △ △ △ △ ○ △ △ △ △. △ △ △ ○ ○

に と ある な らば よ ハ ア

2̣. 3̣ 2̣ | i. 2̣ 3̣ 3̣ 2̣ | i 6 5 6 i | 5 6 5 3 2 | 0 | 2 3 5 |

△ △ △ △ ○ △. ○ △ △ ○ △ ○ △ △ △ ○ △ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○

おは か ま いり も こ り ヤ レ サ

i. 6 i 2̣ | i 2̣ i 6 6 5 6 | 6 - | 1. i 6 5 i i 6 5 | 6 i i 2̣ |

△. △ △ △ △ ○ △ ○ △ △ △. △ △ △ △ △ △ ○ ○ △ ○ ○ △

に と ま え る よ

2̣ 3̣ 3̣ i 2̣ i 6 5 | i i 2̣ i 6 5 3 | 5 6 6 i 2̣ i 6 5 | 3 2 2 3 |

△ ○ ○ △ △ △ ○ ○ △ △ ○ ○ △ ○ △ ○ △

5 6 6 i 2̣ i 6 i | 2̣ i 2̣ 2̣ | 2̣ 3̣ 3̣ i 2̣ i 6 i | 2̣ 0 2̣ 0 ||

△ ○ ○ △ ○ △. △ △ △ △ △ ○ △ ○ △ ○ △ ○

ワルシャワで子ども音楽プロジェクトに出演

岩本洋之

ポーランドでのハーモニカによる国際交流は2回目です。前号で「ポーランドの春」を紹介しました。今号で演奏会の雰囲気をお伝えしたいと思います。2018年5月20日、場所はポーランド国立オペラ劇場。ホール名は「小さい子のための大きなホール」。

演奏中の写真撮影や録音は禁止、記録に残し

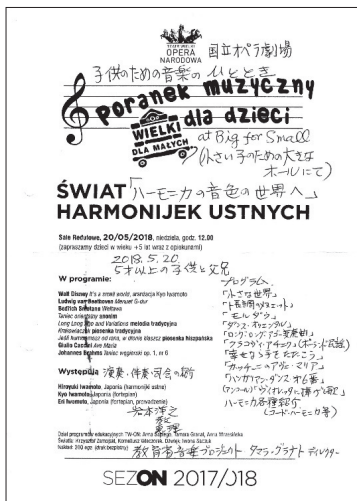


たい無邪気な子ども達の写真を撮れないことが最も残念でした。プログラムはポーランド語。タイトルは「子どものための音楽のひとときーハーモニカの音色の世界へ(5才以上の子どもとその父兄のために)」。

音楽ディレクターのタマラ・グラナトさんの希望を聞いていたので「モルダウ」「カッチーニのアヴェ・マリア」を練習していきました。子ども参加型としては2曲リクエストが来ていました。1曲は「If you happy and you know it clap your hands (幸せなら手を叩こう)」もう一つはポーランドの愛唱歌「クラコヴィアチェク(クラクフの踊り)」。これを演奏した時は子どもたちの目の色が変わり(初めから青い目の子ども)歌って笑って足を鳴らしてくれました。

余談ですが、クラクフはポーランドの古都で17世紀にワルシャワに遷都するまではクラクフがポーランド王国の首都でした。私は2004年にクラクフの古城を訪れた時に天皇后両陛下が親善訪問されておられたのに遭遇し、歓迎の方々へ交じってご挨拶をしました。

とにかく子ども達が飽きないように、また父兄にも楽しんでもらうようにと、10曲を演奏し、各種ハーモニカを紹介し、娘のトークを入れてあっという間に1時間が過ぎたことです。敬虔なカトリック教徒が多いお国柄、カッチーニのアヴェ・マリアは大変喜んでいただきました。





ハーモニー編集室では、読者の皆様からのハーモニカに関連する「お役立ち情報」の提供や「教えてほしい事」の呼びかけやトピックス等の投稿を歓迎します。投稿者氏名と希望するタイトルを付けて編集室宛てにEメールにワード文書添付でお送り下さい。但し原稿の内容やページ数の都合で全て掲載されるとは限りません。

◆富士真奈美がハーモニカを（吉村則次）

2018年5月18日20:00 毎日テレビの「ぴったんこカン・カン」の中で、富士真奈美が、タクシーの中で、ハーモニカを吹いていました。「茶摘み」でした。カレーうどんを食べた後に吹いていました。左は、吉行和子。安住紳一郎は、画面の外。富士真奈美はハーモニカが上手だったかって？ 字幕のとおりでした。



◆西日本ハーモニカコンテストの感想（松本千佳子）

講評から、演奏には譜面をしっかり読む、歌ってみる、そして身体で表現することでハーモニカの演奏の素晴らしさを伝えることができるのこを教えられました。アンサンブル部門では演奏の難しさの中でも、それぞれのグループの特色を生かした選曲、演奏を聴くことができました。又、クロマチック、複音部門では例年にも増してレベルアップしてきているとのことでした。

今回、同最高得点でグランプリを受賞されたジュニア部門、複音部門のそれぞれの演奏には会場が一つになって聴き入り、惜しめない拍手が送られました。ジュニアの受賞者からは「祖父に勧められてクロマチックハーモニカを始めた、舞台の上での演奏経験が少ないのでとても緊張したがこれからも頑張っていきたい」と楽しみながら演奏する気持ちを伝えてくれました。

今もハーモニカを楽しむ90代の高齢の方から若い世代まで、このコンテストを機会にハーモニカに興味を持ち、その音色に親しみ、世代を超えた広がりをみせることを願っています。

◆出版物のご案内 (編集室)

ハーモニカ振興会から新刊書の見本が送付されてきました。ふんふんさろんに展示していますので、どうぞご覧ください。複音ハーモニカならではの様々な奏法を入れてアレンジした馴染みのある10曲が載っています。

(定価 1,700円+税)



目次	
楽譜の表記について	p2
複音ハーモニカの音配列と音域図	p3
1. たしかなこと (使用楽器 / G, C, F, Am)	p4
2. 町の居酒屋 (使用楽器 / C, G)	p8
3. 牧場の朝 (使用楽器 / A, D)	p12
4. ピクニック (使用楽器 / ANm, C, G)	p14
5. ありがとう さようなら (使用楽器 / Bm, G, A)	p18
6. 夜汽車 (使用楽器 / C, G)	p20
7. ちゃっきり節 (使用楽器 / ANm, Gm, Cm)	p24
8. 命くれない (使用楽器 / D, Gm, Cm)	p28
9. 古い日記 (使用楽器 / D#, GNm, G)	p30
10. 芭蕉布 (使用楽器 / ANm, C, G)	p33

◆ NHK 関西発ラジオ深夜便 (岩本洋之)

日本の宝物「童謡」誕生 100 年のビッグチャンスにハーモニカの普及に生かしたいと各地でイベントが開かれています。関西ではもり・けん編集局長がNHK 関西発ラジオ深夜便で毎月第三週にハーモニカ演奏を交えて童謡の話をおられ、また日本全国を駆け巡り地道な活動しておられます。8月の放送を聞き逃したので調べて見ましたら「聴き逃しサービス」を見つけました。インターネットで「NHKラジオ深夜便」⇒「聴き逃しサービス」⇒「日付と金曜日深夜」⇒0時台(土曜日)を選択すれば0時45分頃で再生が出来ます(あらかじめNHKラジオ「らじるらじる」をダウンロードしておく便利です)。深夜が苦手な方も昼間に聴くことが出来ます。但し、再生は翌週の月曜日18:00までです。8月は野口雨情の2曲で、「しゃぼんだま」をハーモニカ演奏と「さだまさし」の歌で紹介されました。リアリティ溢れる音と声を実感できました。「七つの子」は題名にまつわる雨情の私生活との関係を知ることができ、たいへん興味深かったことです。

神戸新聞
北播
2018年7月18日

童謡を孫の世代へ

ハーモニカ奏者が講演

北播政経懇

北播政経懇話会(事務局)・神戸新聞北播総局の発足35周年記念例会が17日、加東市下久米、県立畑野台生涯教育センターで開かれ、ハーモニカ奏者もり・けんさん(67)が「童謡誕生100年の意義と私たちの使命」と題して講演した。写真は次の通り。

日本の学校教育は明治政府とともに始まった。視察した欧米の学校で教えた童謡に日本の歌詞を付けることで、明治中頃に音楽教育が始まった。

大正時代になると、子どもにも芸術性の高い音楽を提供すべきだという機運が生まれた。ちょうど100年前の1918(大正7)年7月1日に創刊された児童文学雑誌「赤い鳥」の趣旨に賛同した北原白秋や芥川龍之介、有島武郎らが子どものための歌を作詞した。

童謡は何十年ぶりにメロディーを聞いても歌えると思う。なぜ歌えるのかを

大脳生理学を基にいうと、大脳は生まれるまでに50%をつくる。この時期にいい音楽などを聞き、感じるこゝとが大切。その後、5、6歳までに大脳は90%まで発達する。好奇心が湧くこの時期に聞いた音楽は記憶に残り、一生続。

今、学校では童謡が歌われなくなっている。100年受け継がれてきた童謡を孫の世代に伝える使命が私たちにあり、

(まどめ・藤田 彰)



もり

“行って！見て！聞いて！”(私の備忘録) Vol.10

Veloce (ヴェローチェ)

岩本洋之

Veloceという音楽用語に出会った時の事。用語辞典を見ると「速く、敏速に、活発に」と書かれていました。「速く」を指す用語には allegro (アレグロ) や presto (プレスト) があり、アレグロは「速く、快速に」、プレストは「急速に、アレグロより早く」などと書かれています。会報212号で「アレグロ」の語源について書きましたので、語源を探ってみました所、イタリアではプレストは「朝早く」「(時間的に)早めに」といった時間的な使い方をする。ヴェローチェは「(右から左へ) あっという間に「凄い速度で(走り去った)」というように物の移動の速さに使われるとの事。即ち、それぞれの速度記号の背景には、アレグロは「陽気に、浮き浮き」から「速く」に、プレストは「時間に間に合うよう早く」から「もっと速く」に、ヴェローチェは「動きをスピーディーに」から「敏速に」という風に使われていることになる。楽譜を読むのは簡単ではありませんが、語源を知って損はないようですね。

連盟サイト閲覧手引き VI

編集局 HP 担当 渡辺晃志

閲覧手引き I で閲覧ソフトを紹介しました。代表的なものに『Google Chrome』『IE (Internet Explorer)』『Microsoft Edge』『Mozilla Firefox』『Opera』『Safari』があります。

他にパソコンメーカーやネットワーク業者のポータルサイトとして Biglobe・@nifty・hi-ho・Yahoo! JAPAN・goo・MSN・hao123・livedoor・OCN・au one・So-net・ODN・ぷらら等があり、それぞれ自身のポータルサイトとして利用されていると思います。

1980年代以降パソコンの急速な発展は、パソコンを買い替える度が変わる初期画面に進歩の極を見る思いですが、前のパソコンにはあったものが消えて、時には不便になったと思うこともしばしばです。

連盟のポータルサイト（トップページ）もフレーム式を取りやめ、動きが速くなるようにとページの切り替えをタブバーに依存する方法に変えました。これでプログラムのステップを省略できましたが、上層階から下層階へは従来通りリンクを使い、下層階から上層階へはタブバーの戻るボタンとしたため、深い層からトップへの移動に手数がかかるとの声を頂いております。スマホ画面との併設を考えての事でしたが、今後の課題としてリンクボタンの再配置を考えます。

連盟サイトは、WEB 編集後の確認を『Google Chrome (クローム)』『IE (Internet Explorer)』で行っております。最新のウィンドウズ 10 (Win10) に組み込まれたブラウザは、『IE (最新バージョンは 11 です)』に代わって『Microsoft Edge(エッジ)』が標準となりました。そこで(Microsoft Edge 以後『エッジ』とよびます) について少し紹介します。

☆ Microsoft Edge 『エッジ』


マイクロソフト エッジはマイクロソフトが開発したウェブブラウザで、Internet Explorer 『IE11』の後継ブラウザとなり、他のブラウザより高速化されたと言われており、いくつかの点で Google Chrome (以後『クローム』)、Mozilla Firefox、Opera と比較されています。

ここでは、この『クローム』と『エッジ』を取り上げ、まずはこの二つのブラウザソフトで使い慣れた『google』と『IE11』の二つの検索ソフトを利用する方法を説明します。まず、『エッジ』起動してから『google』を設定する方法の一例を説明します。



ウィンドウズスタート画面から左のエッジボタンをクリックします。

エッジの検索窓に“google”と入力します。カテゴリ別の検索項目が出ますので、“検索”をクリックして“google”の基本の画面にします。通常はここにキーワード入れて検索をし

ます。このまま終了して再び『エッジ』を起動するとなると『エッジ』の初期画面に戻りますので、常に『google』をスタート画面にするには、『google』スタート画面の出た時の URL アドレス (https://www.google.co.jp/webhp?tab=ww&gws_rd=ssl) をコピーし、『エッジ』の設定ボタン  のプルダウンメニューの設定をクリックします。『エッジ』起動時に開く特定ページとして、先ほどコピーしたアドレスをここに貼り付けます。以後『エッジ』を起動すると『google』画面が出ます。『エッジ』起動時に開く特定ページとして、『IE』や連盟アドレスを貼り付けて、自分好みのスタート画面にすることができます。

パソコンはメーカーお仕着せの画面を排し、必要最小限の設定で自分好みの画面にしましょう。トラブルが減り軽快に動きます。次回は「パソコンを軽快に」を取り上げます。

会員異動のお知らせ (2018年10月号)

2018. 8. 19現在

組織部長 梅田恒弘

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.7.12の常任理事会で決議されました。また、2014.8.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市区名までにする決められました。会報216号(2018年7月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。(敬称略)

(個人会員入会)

会員番号	氏名	〒	住所	受付日
703	雑賀 健	662-	西宮市	2018.07.04

(団体会員入会)

団体番号	団体名	会員数	代表者
50	ハーモニカメドレー	10 (1名追加)	五嶋テル子
30	朝日カルチャー中之島アンサンブル	8 (1名追加)	大西素子
57	ハーモニカ同好会いかるが	9 (2名追加)	岩本洋之
93	寺村安雄合同ハーモニカクラブ	34	寺村安雄
6	向日ハーモニカクラブ	11 (1名追加)	西谷早葉子
33	尼崎ハーモニカエコース	28 (1名追加)	雑賀 健
94	チーム島本	10	小林三岐子
31	ハーモニカアンサンブル生駒	19 (2名追加)	高比良啓子

(2018年度：登録団体)

団体番号	団体名	代表者	会員数	受付日
93	寺村安雄合同ハーモニカクラブ	寺村安雄	34	2018.07.30
94	チーム島本	小林三岐子	10	2018.08.16

(住所訂正)

個人番号	氏名	住所(正)	住所(誤)	受付日
694	中道志志	宍粟市	穴栗市	2018.08.16

(団体名変更)

団体番号	(新) 団体名	(旧) 団体名	受付日
30	朝日カルチャー中之島アンサンブル	朝日JTBアンサンブル	2018.06.25

(個人退会)

個人番号	氏名	理由	受付日
452	中井良子	自己都合	2018.06.24
327	山本健司	逝去	2018.08.19

(物故者) (組織部に連絡があった方のみ掲載)

個人番号	氏名	受付日
327	(元監査役) 山本健司	ご冥福をお祈りいたします

2018. 8. 19 現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計は238名、団体会員は671名(61団体)です

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

■ネットに絡むグリーンカーテンも、今年は例年のようには茂らず酷暑の夏を物語った。ゴーヤの収量も半減して、スタミナ補給の貴重なチャンプル皿も食卓から遠のいた。7月は西コンの下働きで四六時中パソコンに向かい、気が付けばハモまつりミッションに突入。ハーモニ編集と重なり編集局の仕事は息継ぐ暇がない。しかし考え方次第、お役を頂いてパソコンに向かえばシャンと背筋が伸びる思い。これこそボケ防止のカンフル剤と心に決めて、今日もまたパソコンに向かう。少し元気を取り戻したゴーヤのつるに負けないように。(渡辺晃志)

■関西ハーモニカ連盟では西日本コンテストを終え、合宿交流会、ハーモニカ祭と行事が続いています。西日本コンテストに際しては入場券発売と同時に6月18日の大阪北部地震そして7月には西日本豪雨など自然災害発生の為、来場者の大幅減が心配されました。幸い、常任理事、理事の皆さんのご努力、ご協力の結果入場者は目標のほぼ90%を達成できたとのことです。連盟全体でのチームワークが良い結果に繋がったことに感謝。(岩本洋之)

■朝からヘリコプターが旋回する。窓を閉めてテレビをつけると高校野球100回記念大会の開幕を祝している。2018年は童謡が誕生して100年目の年だと去年から聞いて耳タコだけれど、夏の選抜高校野球も！ひたむきな若人の汗と涙が日本中に夢と感動をよんで1世紀。私たち連盟は来年40周年、さて100周年は？あちらでも祝えるかしら。(竹内寿子)

■天変地異とは？天が変容し、地が異変すると書く。正にその通り。第二室戸台風。私は自分の部屋で、瓦屋根が舞い踊る光景が今でも脳裏をかすめる。11歳の私はその時はっきり「人間の力では及ばないものがある。そしてそれは、神様や仏様の力である」と認識した。しかし長い年月のうちに、この事は忘れてはいないが、実感が薄れて、台風接近の度に「また、それしてくれるだろう」と思い続けて来た。56年経った今改めて、「人知に及ばぬ事有り」という事を思い起こさせてくださった。第二室戸を上回る台風が56年ぶりに日本を縦断した。「まあ、大丈夫やろ」という甘え人になっていた事を反省し、改めて肝に命ずることができた。これからは、また身を引き締めて事に当たろうと思う。(もり・けん)

次号
締切日

次号 第218号 (2019年1月号) の
原稿締切りは **11月15日(木)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは 12月5日(水) 発行は12月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第217号 (2018年10月号)

発行人 吹上 晴彦
編集人 もり・けん
発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F
TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011



募集中!!

**ハーモニカ
と
ワンショット**

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp